

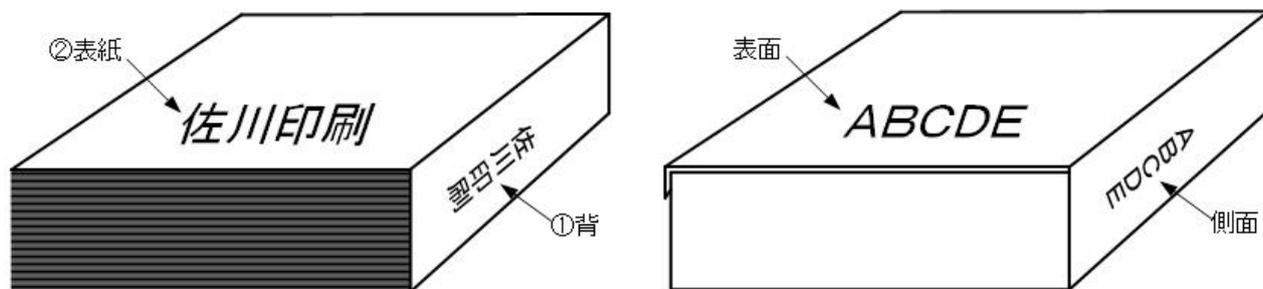
## 製品カタログ等の「可変2面印字システム(名入れシステム)」を独自開発

佐川印刷株式会社(本社:京都府向日市、代表取締役会長 CEO:木下宗昭、取締役社長:木下寧久)は、独自に「可変2面印字システム(名入れシステム)」を開発し、運用を開始しました。

当社は、従来より雑誌、通販カタログ等の印刷、製本をおこなっていますが、いわゆる「名入れ」カタログの製本においては、その表紙(表1または表4)に印刷を施し、後に製本をおこなうというフローが主流でした。

「名入れ」は、代理店様の商号や担当者名などを印刷することが多く、その数量もまちまちで、製本作業においては、混入のリスクもあり、表紙の管理、製本機のセット替えなど、非常に手間のかかる工程でしたが、このシステムを使うことにより共通の製本作業を一気に仕上げたあとで個別印字をおこなうため、予備率の低減も可能で且つ作業効率も上げることができます。

このシステムは、あらかじめ作成した名入れデータを、本の①背と②表紙(表または裏)の両方同時または片方に、UVインクジェットプリンタを用いて高解像度で印字をおこなうことが可能で、製本された本以外の箱などにも印字が可能です。



通常、インクジェットを使用する場合、本の厚みが変わると印字ヘッドと対象物の間隔も変化し、高品質の印字は難しかったのですが、このシステムでは個別設定した本の厚みデータにより搬送メカが自動追従しクリアランス調整をおこないます。

以上

〈このリリースについてのお問い合わせ先〉

佐川印刷株式会社 日野工場

〒529-1663 滋賀県蒲生郡日野町北脇字中畑120

担当:宇山 aki-uyama@spcom.co.jp

※ お問い合わせは、上記 e-mail でお願い致します。